



すべての人々のための投票解決策

セキュリティに関する 比較

BMD
投票用紙
マーキング機器

VS

DRE
直接記録電子式

BMDの主なセキュリティ機能は、DREと違い、人の目で読み取れる紙の投票用紙が作成されることです



紙の投票用紙

投票者の確認、監査、数え直しのため、人に目での読み取りが可能

紙の投票用紙から、投じられた総票数記録まで監査可能

厳重に守られた施設で、中央集中的に、独立した票数集計システムによって集計

投票用紙は、機械に電子的に保存されず、保管責任の所在が明確

発見されないで改ざんすることは不可能



電子式投票用紙

投票者の意図の記録が無形であり、投票者による確認が困難

投票用紙が投票通りに集計されたかどうかに関する監査に限界

地元の機器による集計であるため、セキュリティ面のリスクの可能性

投票用紙が機械に電子的に保存されるため、データの移送リスクの増大

投票内容や集計結果が改ざんされても、認知するのが困難である可能性

